

# 一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会 プライマリ・ケア認定薬剤師研修会

## 「Pharm G presented by 千葉大総診」

(2019年1月20日 日曜日)東京開催案内

【一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会は日本医学会の第109分科会です。そして、プライマリ・ケア認定薬剤師制度は公益社団法人薬剤師認定制度認証機構(CPC)から「特定領域」の認定制度としての認証(認証番号P02)を取得いたしております。】

千葉大学附属病院総合診療科のご指導で、今回はズバリ、Pharm G(NHK ドクターG形式の症例検討会)と銘打った研修会を開催します。薬局の窓口対応から病棟まで、軽症、重症、老若男女を問わず、あらゆる患者に対応するファーマシストこそジェネラルという観点から、総合的な研修を目指します。ドクターGならぬ「Pharm G」の回答者を希望する人は申込時に申し出てください。また、一部のセッションでは事前学習を用意して、当日の学びを最大化します。(事前学習の資料は12月下旬に申込者メールアドレスへ送信予定です。)

さあ「Pharm G」をライフワークにするために奮ってご参加ください。

(細則による必須領域：A, B, C, D, F, I, J)

要 項		
1	主 催	一般社団法人 日本プライマリ・ケア連合学会 プライマリ・ケア薬剤師認定制度委員会
2	研修開催日	平成31年1月20日(日曜日)
3	研修会場	アーバンネット神田カンファレンス 2階2A 〒101-0047 東京都千代田区内神田三丁目6番2号 アーバンネット神田ビル2階 案内図 <a href="http://kanda-c.jp/access.html">http://kanda-c.jp/access.html</a>
4	認定単位	薬剤師:4単位 (認定薬剤師単位)
5	受講資格	薬剤師、医師、歯科医師、看護師、医療職、医療関係者
6	定員	72名(スモールグループ形式)
7	受講申込	締切り:平成30年12月21日(金)午後5時 ホームページからの申込による先着順となり、定員になり次第締切ります。 今回講師の要望で申し込み時に選択記入する項目があります。ご協力ください 電話、ファクシミリ、メールによる申込は受付けておりません。
8	受講振込	申込を受理後、順次ご入金方法についてメールでご案内させていただきます。 ※ 指定期日以内にお振込みの確認ができない方は、キャンセル扱いとなりますのでご留意願います。
9	受講料	11,000円 但し、日本プライマリ・ケア連合学会会員は9,000円 ※ 受講料入金後のキャンセル又は欠席の場合、原則として受講料の返金はできません。
申し込み先：日本プライマリ・ケア連合学会事務局担当係 プライマリ・ケア認定薬剤師研修会事務局 〒550-0001 大阪府大阪市西区土佐堀1-4-8 日栄ビル703A 有限会社あゆみコーポレーション内 TEL:06-6449-7760 FAX:06-6441-2055 <a href="mailto:j pca@a-youme.jp">j pca@a-youme.jp</a>		

# プログラム

2019年1月20日（日）

9:00～	受 付
9:20～16:30 (休憩時間、 昼食時間を含む)	<p><b>「Pharm G presented by 千葉大総診」</b></p> <p>薬局の窓口対応から病棟まで、軽症、重症、老若男女を問わず、あらゆる患者に対応するファーマシストこそジェネラルという観点から、今回はズバリ、Pharm G(NHK ドクターG形式の症例検討会)と銘打った研修会を開催します。これに近年、医療専門教育で注目されているTeam-Based Learning(TBL)、すなわちチームに分かれて議論するアクティブ・ラーニングを取り入れました。Pharm Gでは、回答者として参加される方を募集します。千葉大総診の診断学のエッセンスとアクティブな学びを融合させた、楽しみながらスキルを身につける企画です。</p> <p>各セッションでは、症候学(病歴や身体診察)や副作用、薬局窓口での患者相談やコミュニケーションにフォーカスし、薬剤師さんが実診療の場で経験する問題を取り上げ、それぞれの問題を解決すべく、Pharm G(ドクターG形式)またはチームでのディスカッションを行って頂きます。また、一部のセッションでは事前学習を用意して、当日の学びを最大化します。(事前学習の資料は12月下旬に申込者メールアドレスへ送信予定です。)</p> <p>超高齢社会への対応や、効率の良い医療の運用には、プライマリ・ケア認定薬剤師の活躍が欠かせません。皆様のご参加をお待ちしております！</p> <p>タイムテーブル(仮)</p> <p>09:20～10:50 診断推論総論</p> <p>11:00～12:30 Pharm G(症例検討1)</p> <p>12:30～13:20 昼食(各自でご持参下さい)</p> <p>13:20～14:50 Pharm G(症例検討2・症例検討3)</p> <p>15:00～16:30 よく出会うちょっと困った患者さんへの対応のコツ</p> <p>(細則による必須領域：A, B, C, D, F, I, J)</p>

20分以上の遅刻・早退は原則単位になりませんのでご注意ください。

## 【講師紹介】

(敬称略)

鋪野紀好<sup>(1)</sup>・塚本知子<sup>(1)</sup>・野田和敬<sup>(1)</sup>・上原孝紀<sup>(1)</sup>・大平善之<sup>(1)・(2)</sup>・生坂政臣<sup>(1)</sup>

(1) 千葉大学大学院医学研究院診断推論学・医学部附属病院総合診療科

(2) 国際医療福祉大学医学部総合診療医学